

写真でみる田んぼの学校4（そば打ち、収穫の喜び）

柏崎周辺農業水利事業所



校長から、地元のそば粉で
そばを作ってください、と話しがありました。



地そば粉と小麦粉とフノリを
よく混合せませす。

11月29日（土）に市野新田ダムを建設している柏崎市鶴川地区で「田んぼの学校（第4回）」が開催されました。今回のテーマは「そば打ち、収穫の喜び」です。

当日は、11家族の子供たちと保護者36名、鶴川地区の住民の皆さん多数、柏崎市役所3名と国営事業所5名が参加しました。

地元産のそば粉でそばを打ち、前回の「田んぼの学校」で刈取りハサ掛けした米のおにぎりや地元野菜を使った豚汁をいただき、収穫の喜びを分かち合いました。転がるようにそばをのばした子供たちは、地元の食材をお腹いっぱい味わいました。



綿棒でのばし始めます。



皆でおもいっきりのばしました。



そばを切って出来上がりです。